令和４年 12 月 15 日

議会議長　　加藤　常夫　様

総務建設委員会
委員長　長澤　務

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第 77 条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

１　開催日時　　　　令和４年 11 月 11 日（金）午前９時 00 分
２　委員の出席状況　　委員全員出席
３　調査事項

(1) 町税の収納状況について
　町税の調定額や、収納率等の現況や推移など、直近７年間の課税状況の概要資料をもとに確認を行った。
　収納率を上げる取組として平成 29 年度から開始したコンビニ納付においては、令和３年度より督促状や再発行の納付書等での支払いを可能にしたことにより、さらに利便性が向上している。また、PayPay、LINE Pay での町税の支払いへの対応など、納税者がいつでもどこでも納付ができるよう、環境整備が図られている。
　滞納処分においては、職員による差押処分などに加え、徴収困難案件については静岡地方税滞納整理機構へ徴収事務移管をしており、確実な徴収へと繋げられている。
　自主財源の根幹をなす町税の公正公平な徴収に、引き続き努められたい。

(2) 拠点循環バス実証運行の状況について

令和３年 11 月より実証実験を行っている拠点循環バスについて、これまでの経過や今後の予定について確認を行った。

バス利用者及び沿線地区住民へ実施されたアンケート結果や、運行実績の乗降者数より、現状の運行ルートでは町民の「買い物・飲食」といった需要を満たすルートであると判断できないため、令和５年度からは新たに変更したルートによる実証実験が計画されている。

アンケートや聞き取り調査をさらに実施し、町民のニーズの把握に努めるとともに、より多くの町民に利用される公共交通の実現に向け、協議を進められたい。

(3) 水道水源の現状について（現地視察）

上水道及び簡易水道の水源は、湧水や井戸によるもの及び静岡県企業局による柿田川であり、供給概略図による町内全体の水源やその供給地等の確認を行った。

地下水を水源とする第３浄水場の柿沢第１水源及びびびんの沢水源の現地視察では、取水・給水が安定して行われるよう、各施設において維持管理が図られていた。

今後とも、水の安定供給に向けて適切な維持管理や施設更新に努められたい。